

伊勢市こども計画（伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する施設整備計画を含む。）
のパブリックコメント意見に対する考え方について

No.	意見対象箇所	意見内容	市の考え方	頁	修正の有無
1	【第4章】 Ⅰ 妊産婦への支援	「妊産婦の健康管理・健康づくり」に関連して、妊婦健診の回数を15回目以降も負担してほしい。	県内統一で妊婦健康診査の回数を14回と決定しております。いただいたご意見も参考に、今後も母子保健サービスの向上に努めてまいります。	43	無
2	【第4章】 Ⅱ 乳幼児期の支援	母親のマイナンバーカードを利用してスマホやパソコンから出生届とその他諸々の子供の手続きを完了できるようにして欲しいです。オンライン手続きを可能にするまでには時間がかかるというのであれば、出生届の提出は14日以内という来庁期限を少なくとも1ヶ月くらいまで延長してはどうでしょうか。	児童手当などはオンライン申請が可能であり、出生届のオンライン手続きについては、令和8年度を目途に実施できるよう国の方で対応が進められております。 なお、出生届の届出期間については、戸籍法により定められておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。	—	無
3		「経済的負担軽減の支援」に関連して、介護用品支給事業（おむつ利用券の支給）の乳幼児版を作してほしい。	いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。	49	無
4		伊勢市が保育サービスの充実を目指し、こどもを真ん中に据える施策を目指すなら、保育サービスを利用するためのお母さんが何時間1ヶ月に働いているかという線引きを変えることも必要なのではないか。	保育サービスは、保護者の就労だけでなく、疾病や家族の介護、妊娠中や出産後間がない時など、子ども・子育て支援法に定められており、各家庭の事情に応じて利用できるようになっています。	—	無
5		上の子が小学生にあがるときに、市の子育て支援と急に距離ができたのを感じ、相談先がわからなく入学時不安に感じた。	学校以外に、スマイルいせや福祉総合支援センター等が支援をしております。引き続き相談機関の周知に努めてまいります。	—	無

No.	意見対象 箇所	意見内容	市の考え方	頁	修正の 有無
6	【第4章】 Ⅲ 学童 期・思春 期の支援	様々な大人(親以外の)と 触れ合う場面は必要になっ てくると思うので、伊勢市 ならではの「お木曳」は、子 どもは学校を休んでも参加OK や、教師たちもぜひ、地域の 方々と交流してほしい。	現在、「お木曳」への参加は「出 席扱い」としており、地域の方と の交流を通じた地域学習等に引 き続き取り組んでまいります。	—	無
7		不登校時の学びの保障とし て金銭的に支援があると ありがたい。	不登校児童生徒の総合的な支 援につきましては、計画案の52 ページに記載しております。ま た、県では、フリースクールを利 用している世帯のうち、補助要 件を満たす世帯に、利用料の一 部補助を実施しております。	—	無
8		学校教育の充実「地域・関 係機関と学校の連携強化」 について、コミュニティ・ス クール(CS)を市内の全中学 校へ、また市内小学校にも CSを導入してほしい。	小・中学校に順次導入を進め てまいりますので、ご理解くだ さいますようお願いします。	52	無
9		社会教育委員に、CS コー ディネーターや学校運営協 議会の代表者が任命されて いないなど、地域・学校間の 連携に向けた社会教育施策 が行われづらい状況にあり ます。地域・関係機関と学校 の連携強化のため、市教育 委員会担当課に促していただ きたい。	社会教育委員には、学校教育 や社会教育の関係者、学識経験 者などを委嘱しております。い ただいたご意見については、今 後の参考にさせていただきます。	—	無
10		子供の安心安全のため、 市内の小学校に登下校の記 録機能を現在の校支援(校 務支援システム)に追加し てほしい。	現在、市内小学校では校務支 援システムを導入しており、い ただいたご意見については、今 後の参考にさせていただきます。	—	無
11		小学校施設の環境整備に ついて、老朽化した体育館 から環境に良い体育館へ、 各教室を木の床からクッシ ョンシートへ、グラウンド も人工芝へ改善をお願いします。	いただいたご意見を参考に、 今後も教育環境の整備・充実に 努めてまいります。	—	無

No.	意見対象箇所	意見内容	市の考え方	頁	修正の有無
12	【第4章】 Ⅲ 学童期・思春期の支援	小学校中学校の一貫校の導入をお願いします。	小中一貫校の導入に関しましては、先行事例などの研究を進めているところですので、ご理解いただきますようお願いいたします。	—	無
13	【第4章】 Ⅴ 妊娠期から青年期を通しての支援	インフルエンザワクチン等の小児の自費ワクチンの助成をしてほしい。	小児のインフルエンザワクチンは、予防接種法に規定されていないため任意接種となり、全額自己負担をいただいております。ご意見については今後の参考にさせていただきます。	—	無
14		他の自治体のように、給食費の無料や高校生まで医療費の無料をしてほしい。	給食費やこども医療費の無償化につきましては、将来にわたる制度の継続が求められるため、今後の国等の動向等を注視してまいります。	—	無
15		給食費の無償化をしてほしい。			